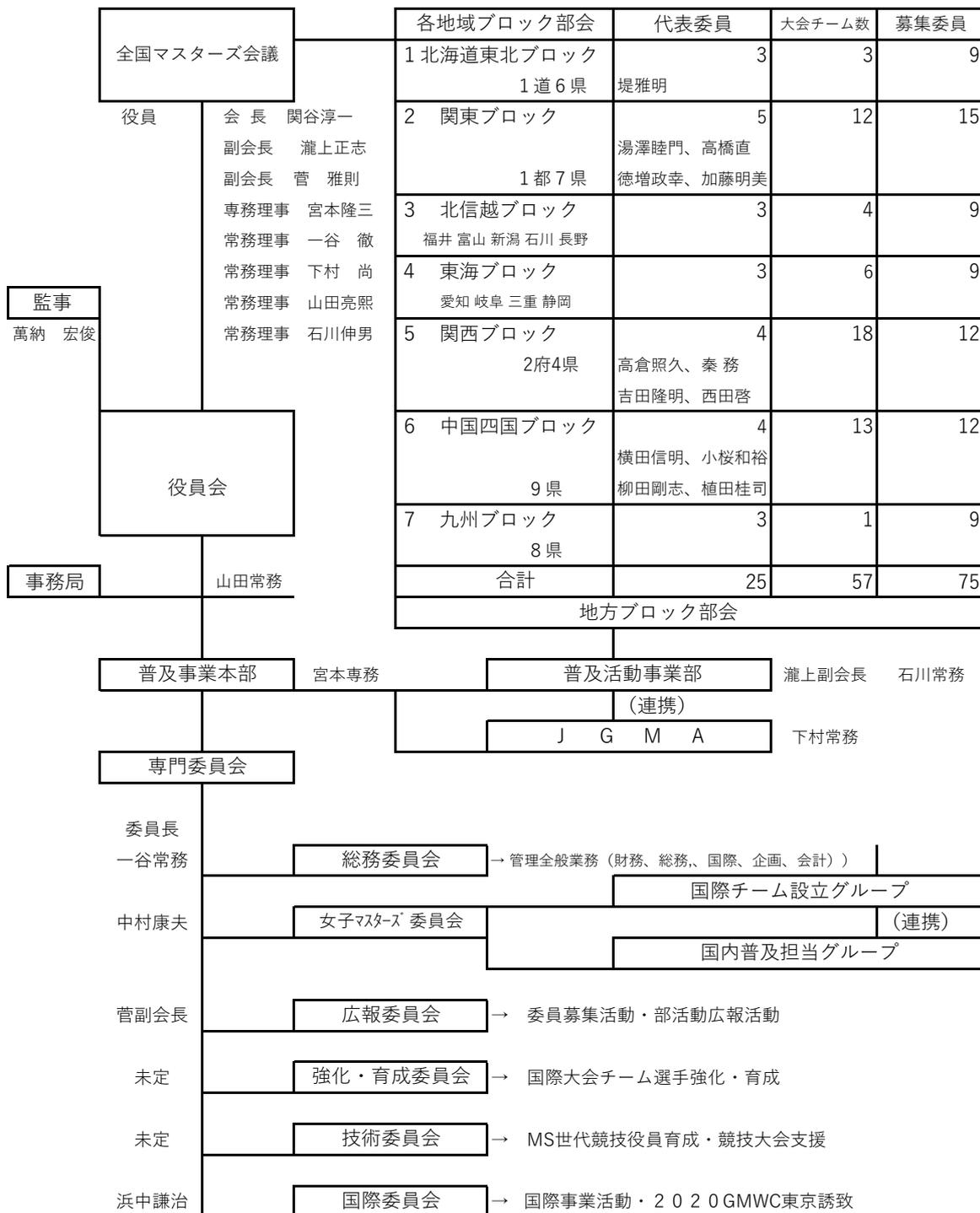


日本ホッケー協会マスターズ部会組織図 (2018.9.15)



<各組織の役割>

- 役員会
  - ・部会の目的及び事業を達成する為の基本方針、戦略の立案を行う。
- 普及事業本部
  - ・普及活動事業の統括本部 → 戦略・計画の推進、作戦見直しを指示。専門委員会の統括・管理。
- 普及活動事業部
  - ・地方ブロック部会の代表委員と連携し、地方組織の普及活動を統括。
- 地方ブロック部会 (7つに分割)
  - ・各地方ブロックは必要数の委員で構成し互選で代表委員を選出。委員は普及活動事業部と連携して、活動する。
- 専門委員会
  - ・普及活動事業部、地方ブロックの活動を支援する部門。
  - ・国際委員会は、国際業務全般を担当し国際組織との情報交換窓口となる。
- 全国マスターズ会議
  - ・部会の予算、決算、事業報告等を報告しマスターズ会員と意見交換する機関。(年1回の全日本マスターズ大会時に開催)

1 業務内容

東京五輪後の首都圏にて国際大会が開催される可能性が多くなるが、開催の為に必要な情報収集を実施する勉強会。  
主催者の将来の大会準備作業や競技運営に役立てる。

2 直近の活動

1) 2020のグランドマスターズ大会東京開催を視野に入れての勉強会チーム